

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
1	別添1_機能要件一覧		No133	以下内容に修正いただけないでしょうか。 <通勤手当申請(実額支給)> 個人ごとの通勤経路情報(経路名、出発駅、到着駅、金額)を管理できること(複数勤務地対応) 職員本人が日ごとの出勤有無と経路情報(往復)を選択し、管理できること(勤怠登録と連動することが望ましい)。 個人ごとの出勤有無と経路情報(往復)及び経路情報(金額)情報を組み合わせて、毎月の通勤手当金額(実額)を自動計算できること	複数勤務地を勤怠画面上で選択し、管理する場合、片道の経路情報での対応ができかねます。 片道対応については出張外勤システムもしくは本システムの出張旅費申請機能にて対応が必要になるため、修正いただきたく存じます。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえ、提案してください。		
2	別添1_機能要件一覧		No207	以下内容に修正いただけないでしょうか。 定時決定、随時改定及び育児休業復帰に伴う報酬月額変更に対応できること。 給与の遡及があった場合、遡及額を除いた額での社会保険料の修正平均を計算できること。 基礎日数の変更等に対応できること。 固定給に変動があった対象者を抽出できること。	本要件について、要件を実現することは可能です。 但し、「二以上事業所所属の職員も対応できること」についてはシステム外で控除したい保険料を算出いただき、データを取り込む等の対応が必要となるため、修正いただきたく存じます。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえ、提案してください。		
3	別添1_機能要件一覧		No228	謝金対象者は仕様書に記載の「職員(一般):2,000名」に含まれますでしょうか。 含まれない場合、謝金の方は年間何名程度いらっしゃいますでしょうか。	ご提案する金額に影響する内容のため、ご教示いただけますと幸いです。	謝金対象者は「職員(一般):2,000名」には含まれておらず、人数は年間1000名程度となりますが、毎年対象者及び人数が変動する性質のものとなります。 なお、当該機能要件については必要性が低いため、ご意見及び要件の趣旨を鑑み要件を取下げます。	有	要件取下げ
4	別添1_機能要件一覧		No500	以下要件に修正いただけないでしょうか。 主要な検索画面で以下の機能を有すること。 ・複数の検索項目を組み合わせて検索を行う機能 ・部分一致検索機能 ・検索条件に合致した情報を一覧形式で表示する機能 ・指定項目で並び替え(昇順・降順)を行う機能 ・履歴情報は基準日ベースで検索できる機能(未指定の場合は全データを検索)	本システムの汎用検索機能にて、機能概要に記載内容を実現することが可能です。 また、個人の登録情報を検索する機能や、入力画面にて前回入力内容を補完したり、プルダウンで選択肢を選ぶ等、入力補助の機能がございます。 一方、全ての検索および画面で要件を満たすことはできないため、修正いただきたく存じます。	原案通りのままといたします。 ご意見のとおり、必ずしも「全ての入力画面」において求める要件ではありませんが、膨大にあるトランザクション情報を都度指定して手作業で入力することは業務負荷が高いため、提案するシステムにおいて構築する画面のうち、当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえて採用が必要と想定される画面を特定してご提案ください。		
5	別添2_帳票一覧		No16	以下要件に修正いただけないでしょうか。 「部署ごとの勤怠管理者の承認者リストの出力。部署ごとに職員リストの印刷、ファイル出力が作成できること。」	承認者について、勤怠管理者(勤怠承認者)一覧を出力することは可能ですが、勤怠以外の各申請の承認者一覧を出力することはできかねるため、修正いただきたく存じます。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえ、提案してください。		
6	02_統合人事システムの構築及び運用・保守業務_調達仕様書(案)	9	2.5運用保守	「運用業務は、祝祭日を除く月曜日から金曜日までの午前9時30分から午後18時30分の中で対応を行うこと。」について、「運用業務は、祝祭日を除く月曜日から金曜日の9:30～18:30を基本対応時間とする。ただし、障害対応など緊急の対応が必要な場合は、別途協議の上対応すること。」	固定時間のみでの対応だと、障害時や緊急対応に柔軟性がないため	原案通りのままといたします。 障害対応については、仕様書「2.5.(3) 運用・保守の実施」中、「障害発生時対応」に記載のとおりです。		
7	02_統合人事システムの構築及び運用・保守業務_調達仕様書(案)	13	3.1作業実施体制と役割	「リーダー及び担当者は、運用・保守期間中、原則専任で本業務に従事すること。」について、「リーダー及び担当者は、本業務に支障のない範囲で専任または兼務とし、必要な稼働時間を確保するものとする。」に変更を検討いただきたい。	・「原則専任」はリソース効率の悪化が懸念されるため ・他案件兼務ができず、コスト増や人員硬直化を招くことが懸念されるため	原案通りのままといたします。 「原則」であり、当機構が了承した場合はこの限りではありません。		
8	02_統合人事システムの構築及び運用・保守業務_調達仕様書(案)	15	4.1情報管理統制	情報取扱者名簿の「指名」は「氏名」の誤記と考えられるため、「氏名」が正であれば修正をお願いいたします。	-	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「氏名」に仕様変更いたします。	有	「情報取扱者名簿」(氏名、所属、役職、国籍等が記載されたもの)
9	02_統合人事システムの構築及び運用・保守業務_調達仕様書(案)	15	4.1情報管理統制	個人情報提出(住所・生年月日・パスポート番号)の提出の意図をお知らせください。	過剰な個人情報取得かと思われそうですが、国内でも必要か確認したいため。	「情報取扱者名簿及び情報管理体制図」に記載のとおりです。		
10	別添1_機能要件一覧	5	全役職員の登録された職員情報(職員基本情報、異動情報等)を指定書式(人事記録「甲」「乙」)で表示・ファイル出力できること	汎用データ抽出(EUC)機能を利用し、Excel等で指定書式に差し込む運用へ変更できないかご検討ください。	指定様式への出力について、カスタマイズ規模が増えることが予想されるため	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
11	別添1_機能要件一覧	7	基準日(未来日を含む)を指定して現員表リストの印刷・出力できること。	汎用データ抽出(EUC)機能を利用し、Excel等で指定書式に差し込む運用へ変更できないかご検討ください。	指定様式への出力について、カスタマイズ規模が増えることが予想されるため	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
12	別添1_機能要件一覧	10	履歴書(画像ファイル含)を管理できること。	画像ファイル取り込み要件を取り下げたい	カスタマイズ規模、データベース容量の増加が想定されるため	ご意見及び要件の趣旨を鑑み、画像ファイルではなくPDF等のファイルを管理できる要件に修正いたします。	有	履歴書(PDFファイル等)を管理できること。
13	別添1_機能要件一覧	11	履歴書ファイル出力	履歴書の画像ファイル出力機能については、汎用データ出力(EUC)での代替または運用対応への変更をご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
14	別添1_機能要件一覧	12	退職者情報履歴管理	退職者情報の履歴管理および拡張項目追加について、標準項目での運用または要件精査をご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 退職者情報の項目は別添3「データ項目一覧」をご確認ください。		
15	別添1_機能要件一覧	18	社会保険資格喪失連絡票出力	社会保険資格喪失連絡票の出力については、外部帳票または汎用データ出力(EUC)での対応をご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
16	別添1_機能要件一覧	20～22	出向元情報管理	出向元情報の専用管理画面およびマスタ選択機能について、運用対応または簡素化をご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
17	別添1_機能要件一覧	24	異動・出向情報を履歴管理できること。(出向年数等から出向職員の採用・交代数を算定できること)	出向年数等からの採用・交代数算定については、汎用データ出力(EUC)での集計対応をご検討ください。	算定ロジックの実装は複雑であり、カスタマイズ規模および保守負担が大きいため。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
18	別添1_機能要件一覧	24	異動・出向情報を履歴管理できること。(出向年数等から出向職員の採用・交代数を算定できること)	汎用データ抽出(EUC)機能を利用し、Excel等で算定いただく運用で問題ないでしょうか。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
19	別添1_機能要件一覧	27	履歴連続性管理	移行前後の履歴データ連続管理については、重要項目に限定した要件整理をご検討ください。	全履歴の完全連続性確保は移行難易度が高く、コスト増加要因となるため。	本業務において構築する統合人事システムは当機構の人事業務の根幹を担うシステムであり、扱う全ての項目が当機構の人事業務において重要であると認識しています。連続性の確保できないデータ移行は業務移行が困難となるおそれがあり、当機構の業務運用をふまえた効率的かつ実現可能性の高い移行方法をご検討ください。		
20	別添1_機能要件一覧	33	出向期間満了管理	出向期間満了日の個別管理機能について、既存項目流用または運用対応をご検討ください。	専用機能追加は標準外であり、カスタマイズコスト増加のため。	原案通りのままといたします。 本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
21	別添1_機能要件一覧	39, 40	任期付職員管理	任期付職員の詳細な任期管理(更新回数・満了日等)について、必要項目の精査をご検討ください。	全項目管理はカスタマイズ規模が大きく、運用簡素化が望ましいため。	必要項目については、別添3「データ項目一覧」に記載のとおりです。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
22	別添1_機能要件一覧	43, 44	無期転換管理	無期転換フラグおよび日付管理について、手動補正運用での代替をご検討ください。	標準機能外であり、対応には追加開発が必要となるため。	原案通りのままといたします。 本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
23	別添1_機能要件一覧	47	休職ワークフロー連携	休職申請からの履歴登録・発令連携について、勤怠システム側での管理との役割分担をご整理ください。	複数システム連携が必要となり、実装および運用が複雑化するため。	提案されるシステムにける運用方法については、当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえ、ご検討ください。 なお、本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しています。サービス間が適切なタイミングで機能連携又はデータ連携し、ユーザーがシームレスにサービスを利用できる方策をご提案ください。		
24	別添1_機能要件一覧	47	ワークフローによる申請を人事担当者が承認することで、休職履歴が登録され、発令が登録で懲戒情報制御	庶務システム側で汎用的なワークフローの機能を利用して人事担当者が確認(発生源を検知するワークフロー)し、人事給与システム側に手入力していただく想定で懲戒情報の個別閲覧制御について、アクセス権限の範囲および対象項目の明確化をお願いします。	現行システムの仕様はワークフローがなく、人事担当者が人事給与システム側で休職・発令の登録を実施しているため。 要件不明確のままでは設計困難であり、過剰なカスタマイズとなるため。	本調達は現行システムにおける人事運用を前提としていません。  別添3「データ項目一覧」に記載の項目に対し、所属部署や役職等の複数の条件による自動でのアクセス権限制御や、個人単位での個別制御を想定しています。		
25	別添1_機能要件一覧	55	懲戒情報制御	申請フローでは申請者→決裁者(所属長など)、認定では人事担当→決裁者(人事担当の上長など)というフローになります。可能であれば、ご想定されているワークフローの詳細を記載していただきたい。	弊社パッケージでは諸届の申請は2段階のフロー(申請・認定)に分かれているため。	当該機能要件(No.78)に記載のとおりです。提案されるシステムにける運用方法については、当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえ、ご検討ください。		
26	別添1_機能要件一覧	78	職員が諸届をWebで申請し、人事担当が確認後、システムに反映することができること。	申請フローでは申請者→決裁者(所属長など)、認定では人事担当→決裁者(人事担当の上長など)というフローになります。可能であれば、ご想定されているワークフローの詳細を記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「参考:入力要領などの注釈は最大で400字程度を想定」という内容を追記いたします。	有	職員が閲覧、申請を行う画面に入力要領などの注釈が表示できること。 参考:入力要領などの注釈は最大で400字程度を想定
27	別添1_機能要件一覧	79	職員が閲覧、申請を行う画面に入力要領などの注釈が表示できること。	想定されている注釈の文字数の最大値を記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「参考:入力要領などの注釈は最大で400字程度を想定」という内容を追記いたします。	有	職員が閲覧、申請を行う画面に入力要領などの注釈が表示できること。 参考:入力要領などの注釈は最大で400字程度を想定
28	別添1_機能要件一覧	84	DB/DC年金対応	DB/DC年金管理機能については、外部システムとの連携または運用対応をご検討ください。	標準機能外であり、制度差異対応によりカスタマイズ規模が大きくなるため。	本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
29	別添1_機能要件一覧	87	給与遡及などが出力できること。(官庁・独法のみ)	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	退職手当の遡及計算について、カスタマイズ規模が多くなることが予想されるため	機能要件No87に「給与遡及」といった要件はございませんが、要件No87に記載のとおり「給与通帳などが出力できること。(官庁・独法のみ)」としております。		
30	別添1_機能要件一覧	90, 91	採用形態に応じて退職金計算のパターンを30程度保持できること。	システムに全て実装するより、基本パターンのみとし、例外は手補正とするなどの運用見直しをご検討いただけないか。	難易度・開発規模ともに非常に高くなります。システム外で手計算を実施し、計算結果のみを手入力(補正)する運用への変更を強く推奨いたします。	機能要件No90及び91に該当の項目はございませんが、同様の要件は機能要件No89に存在するため、そちらに対する意見と推察してご回答いたします。 原案通りのままといたします。 当機構では要件定義書「2.3 対象業務及び対象者」に記載のとおり、多様な採用形態が存在します。 また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
31	別添1_機能要件一覧	90-91	退職金計算パターン	退職金計算パターンの多パターン保持について、基本パターン+手補正での運用をご検討ください。	全パターン実装は制度変更対応も含め開発負荷が非常に高いため。	機能要件No90及び91に該当の項目はございませんが、同様の要件は機能要件No89に存在するため、そちらに対する意見と推察してご回答いたします。原案通りのままといたします。当機構では要件定義書「2.3 対象業務及び対象者」に記載のとおり、多様な採用形態が存在します。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
32	別添1_機能要件一覧	106	写真台帳表示順位を設定できること。	希望する設定について、詳細な内容(利用用途など)を教えてください。	費用積算に影響があるため。	写真台帳を一括で出力する際に、その表示順を職員番号順や役職順等の任意の順序で出力すること等を想定しています。		
33	別添1_機能要件一覧	107	給与・賞与・退職金に係る銀行口座振込データ(ゆうちょ銀行含む)を作成できること。(各支給に対して独立して3口座以上の登録が可能なおこと。)	各支給に対して独立して3口座以上ではなく、個人単位で最大4口座を登録可能とし、4口座の振り分け(全額、一部定額など)を指定することでよいでしょうか。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「独立して」という要件を取下げます。	有	給与・賞与・退職金に係る銀行口座振込データ(ゆうちょ銀行含む)を作成できること。(各支給に対して3口座以上の登録が可能なおこと。) 口座の申請ができること。 銀行統廃合や支店名の変更があった場合、名称、コードを修正できること。画面からの修正、CSVファイルでの一括更新ができること。
34	別添1_機能要件一覧	107	口座の申請ができること。	口座の申請にかかる項目(金融機関コードなど)、振込先の口座(例月、期末、6月、期末12月、差額、児童手当、年末調整をそれぞれ1~3のどの口座か)など、必要な機能の詳細を記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	提案されるシステムにおいて、当該機能要件(No107)を実現するために必要な機能・項目をご検討ください。		
35	別添1_機能要件一覧	111	身上変更申請(家族情報、住所変更等)を申請者が簡易に申請できること。	家族情報・住所変更の申請にかかる項目(金融機関コードなど)など、必要な機能の詳細を記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	別添3「データ項目一覧」に記載のとおりです。		
36	別添1_機能要件一覧	111	例:結婚や転勤などのイベントの際に、ポップアップなどでシステムから案内を表示し、申請対象者の回答に応じて、必要な書類を抽出したうえで、申請できること。	イベントの発生はどのように検知する想定かご教示いただきたい。弊社パッケージでは申請対象者の回答に応じて必要な書類を抽出する機能はあるが、イベントの発生に応じてポップアップで案内を表示する機能は無い。想定に一致しているか。	内容により費用積算に影響があるため。	当該機能要件は「身上変更申請(家族情報、住所変更等)を申請者が簡易に申請できること」であり、ポップアップでの案内は例として示しています。要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
37	別添1_機能要件一覧	112	諸手当をワークフローで申請できること。	職務手当、特別都市手当、広域異動手当、超過勤務手当、特別勤務手当の申請にかかる項目など、必要な機能の詳細を記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	当該機能要件(No112)の備考欄及び別添3「データ項目一覧」に記載のとおりです。提案されるシステムにおいて、当該機能要件(No112)を実現するために必要な機能・項目をご検討ください。		
38	別添1_機能要件一覧	114	ファイル出力形式は、CSV、XLSX、PDFに対応していること。	対象のシステム以外での実現方法のご提案ができるよう調整のご検討をお願いいたします。	単独のシステムではなく、複数システムをまたがったの検索などBIツールやそれに相当するシステムでの提案ができる形が望ましいと判断したため。	機能要件No114に該当の項目はございませんが、同様の要件は機能要件No512に存在するため、そちらに対する意見と推察してご回答いたします。原案通りのままといたします。本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
39	別添1_機能要件一覧	121	設定により権限を有する職員が本人の代理で画面への入力及び複数の申請をCSVで一括取込によって申請ができること。	CSV一括取込による一括申請は任意としていただきたい。	特定のベンダ固有の仕様である可能性が高いため。	機能要件No121に該当の項目はございませんが、同様の要件は機能要件No119に存在するため、そちらに対する意見と推察してご回答いたします。ご意見及び要件の趣旨を鑑み「CSV等のファイルで一括取込」に要件変更いたします。	有	設定により権限を有する職員が本人の代理で画面への入力及び複数の申請をCSV等のファイルで一括取込によって申請ができること。
40	別添1_機能要件一覧	122	承認者は個人を指定するだけでなく、役職や職種などをもとに、自動的に割り当てることができること。(自動割当て条件は必要に応じて修正できること)	承認者の指定について、「個人」または「役職や職種などをもとに、自動的に割り当て」のいずれかの設定でも本要件を満たしますでしょうか。	要件詳細の確認のため。	機能要件No122に該当の項目はございませんが、同様の要件は機能要件No120に存在するため、そちらに対する意見と推察してご回答いたします。当該機能要件(No.120)に記載のとおり「承認者は個人を指定するだけでなく、役職や職種などをもとに、自動的に割り当てることができること。(自動割当て条件は必要に応じて修正できること)」とします。		
41	別添1_機能要件一覧	125	承認段階に応じて、表示される項目、入力する項目等を制御することができること。	・承認段階の詳細を記載いただきたい。 ・どの項目を表示・入力する必要があるか詳細を記載いただきたい。	標準機能では、申請・認定の2段階のフローがある。本仕様では、2つで変更したいのか、1つのフローの中の承認段階で変更したいのかが分かりかねます。	承認段階とは、多段階承認が必要なワークフローにおける中間承認・最終承認等の段階のことを指しています。機能要件において記載されている全てのワークフローにおいて項目管理を行う想定ですが、要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
42	別添1_機能要件一覧	128	申請書起こしにて、申請段階や最終段階でファイルを添付できること。	申請書起こし、申請段階、最終段階がそれぞれ何を示すのか詳細を記載いただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	機能要件No128に「申請書起こし」「最終段階」といった要件はございませんが、要件No128に記載のとおり「申請書類に応じて、申請段階や認定段階でファイルを添付できること。」としています。		
43	別添1_機能要件一覧	132	近隣の公共交通機関の運賃と比較して非課税扱いとできるか判断できること。	非課税額扱いとできるかどうかの判断基準を記載いただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み要件を取下げます。	有	当該箇所について要件取下げ
44	別添1_機能要件一覧	133	職員本人が日ごとの出勤有無と経路情報(往復、片道)を選択し、管理できること(勤怠登録と連動することが望ましい)。	勤怠登録との連携を行うことの実現難易度が高いため、本要件は削除していただきたい。	一般的に難易度の高いご要件と認識しているため。	本書No1にてご回答のとおりです。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
45	別添1_機能要件一覧	136	また、電子提出された情報を基に申告内容を自動入力できること。	「電子提出」と「申請内容の自動入力」の違いを記載いただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	機能要件No136に該当の要件はございませんが、No225にて記載した「住宅借入金等特別控除申告書」に対するご意見と推察しご回答いたします。e-Taxにより電子交付された「住宅借入金等控除証明書」について、本業務を通じて構築する統合人事システムにおける年末調整の申告内容の自動入力が可能であることを要件としています。「住宅借入金等控除証明書」の電子交付については、国税庁HP等からご確認ください。		
46	別添1_機能要件一覧	148	給与情報を管理できること。また、各種支給・控除項目には計算式を設定できること。	計算式を設定できることの要件を取り下げてください	どのような計算方法でも対応可能と誤認されるため。またカスタマイズとして実装する場合、規模が非常に多くなるため	原案通りのままといたします。どのような計算方法でも対応可能な要件としておりませんが、当機構の規程に基づく計算方法を設定することとなります。なお、規程は任意の時期に改正される可能性があることにご留意ください。		
47	別添1_機能要件一覧	153	クロスアポイントメント制度によるもの等NEDOへの出向者(民間出向者以外)の法定福利費負担分を支給として計上できること。(負担割合は個人ごとに異なる)	毎月の負担額をシステム外で算定するなどの代替運用をご検討ください。	個人ごとに異なる負担割合を持たせる機能は標準外で、カスタマイズ規模が多くなることが予想されるため	原案通りのままといたします。本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
48	別添1_機能要件一覧	156	民間出向者(出向元で給与支給)の労災保険料は、出向元から入手した労災保険料対象賃金額をファイル取込して、保険料計算ができること。	労災保険料金額を画面から補正いただく代替運用をご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み、画面から補正する運用も含めた要件に変更いたします。	有	民間出向者(出向元で給与支給)の労災保険料は、出向元から入手した労災保険料対象賃金額をファイル取込または画面から補正して、保険料計算ができること。
49	別添1_機能要件一覧	161	全職員の給与を一括して計算できること。また、特定職員を指定して個別に給与計算処理が行えること。	特定職員を指定して計算を実施することに関して、全職員の一括計算のみで問題ないでしょうか。	例月給与計算、期末勤勉計算について、標準提供機能が一括計算機能のみとなるため。	特定職員を指定して個別に給与計算処理を行うことは必須要件です。		
50	別添1_機能要件一覧	163	年俸契約職員の給与を計算できること。	年俸契約者について、年俸額を12分割して毎月支払いをおこなうことで問題ないでしょうか。	費用積算に影響があるため。	ご認識の通りです。		
51	別添1_機能要件一覧	164	社宅について現物支給額の計算ができること。	具体的な計算仕様について教えていただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	現物給与の価額は厚生労働大臣が定めることとされており。厚生労働省のHP等から厚生労働省告示をご確認ください。		
52	別添1_機能要件一覧	175	過去の給与明細も履歴管理し、印刷することができること。	給与明細の履歴管理について、システム導入後のみ対応で問題ないでしょうか。	データ移行可否も含めて、作業内容の検討が必要となるため	システム導入後の履歴管理ができれば問題ありません。		
53	別添1_機能要件一覧	176 198	パスワードを付与した給与明細を指定したアドレスへ随時メール配信できること。ファイルは圧縮形式(zip)等のパスワードを付与可能な形式とする。また、出向元へのメール配信可否を自動化で出向元負担金の控除を設定できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	標準提供機能では存在しないことと、ZIPパスワード付きメールの送受信に関しては、セキュリティ上非推奨となっているため。	原案通りのままといたします。なお、当該要件(No176及び198)に記載のとおり、圧縮形式(zip)等のパスワードを付与可能な形式であれば、zip形式以外の形式を妨げるものではありません。		
54	別添1_機能要件一覧	180	出向元負担金の控除を設定できること。	具体的な計算仕様について教えていただきたい。また負担額をシステム外で算定するなどの代替運用をご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	機能要件No180に「出向元負担金」といった要件はございませんが、機能要件No180に記載のとおり「出向元貸付金の控除を設定できること。」としております。		
55	別添1_機能要件一覧	184	支給対象期間の勤務地が在外と国内で混在する場合、国内期間分と在外期間分を別の賞与計算パターンとして計算し、合算して支給できること。	システム外での計算を行い、人事給与システム上では計算結果の登録で問題ないかご検討ください。	在外は賞与体系が異なると認識しており、通常PKGでは複数の賞与パターンを有しておらず、大規模なカスタマイズが想定されるため。	当機構職員給与規程(平成15年度規程第3号)第27条の規定により日本国外で勤務する職員の給与計算については、要件定義書(案)「2.3.対象業務及び対象者」に記載のとおりです		
56	別添1_機能要件一覧	186	雇用形態に応じた賞与計算のパターンを20程度保持できること。雇用区分による金額の計算パターンが設定できること。	システム外での計算を行い、人事給与システム上では計算結果の登録で問題ないかご検討ください。	在外は賞与体系が異なると認識しており、通常PKGでは複数の賞与パターンを有しておらず、大規模なカスタマイズが想定されるため。	当機構職員給与規程(平成15年度規程第3号)第27条の規定により日本国外で勤務する職員の給与計算については、要件定義書(案)「2.3.対象業務及び対象者」に記載のとおりです		
57	別添1_機能要件一覧	187	在外勤務期間を別の賞与計算パターンとして計算して合算できること。	システム外での計算を行い、人事給与システム上では計算結果の登録で問題ないかご検討ください。	在外は賞与体系が異なると認識しており、通常PKGでは複数の賞与パターンを有しておらず、大規模なカスタマイズが想定されるため。	機能要件No187に該当の項目はございませんが、同様の要件は機能要件No188に存在するため、そちらに対する意見と推察してご回答いたします。当機構職員給与規程(平成15年度規程第3号)第27条の規定により日本国外で勤務する職員の給与計算については、要件定義書(案)「2.3.対象業務及び対象者」に記載のとおりです		
58	別添1_機能要件一覧	200	6月支給予定の賞与のうち、前年度分を仮計算できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案どおりのままといたします。なお、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
59	別添1_機能要件一覧	201	企業年金基金(DB、DC)	企業年金基金(DB、DC)部分について、システム外での運用としていただき、要件を取り下げてください	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案どおりのままといたします。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
60	別添1_機能要件一覧	204	確定拠出年金(DC)、確定給付年金(DB)の対応ができること。	企業年金基金(DB、DC)部分について、システム外での運用としていただき、要件を取り下げてください	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案どおりのままといたします。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
61	別添1_機能要件一覧	223	年の途中で死亡退職した職員、外国勤務となった職員等の、年の途中の年末調整ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案どおりのままといたします。 なお、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
62	別添1_機能要件一覧	238	個人単位での経理予算登録及び按分比率の管理ができること。個人ごとに予算残数の管理及び按分比率を設定できること。勤怠実績を基に按分比率の自動設定ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案どおりのままといたします。 なお、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
63	別添1_機能要件一覧	239	給与・賞与の支払時に登録した経理予算按分比率に応じて月例給与・賞与を按分明細をファイル出力でできること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案どおりのままといたします。 なお、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
64	別添1_機能要件一覧	244	各市区町村からeLTAXを通じて届く税額通知データを取込、従業員に対して電子配布ができること。	給与支給明細書の備考欄の表示で代替可能かどうかご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	総務省や地方税共同機構により通知されている特別徴収税額通知の電子化へ対応できることを要件としています。 ただし、「解凍ソフト」については当機構の職員に貸与されたPCにインストールされているソフトウェア等を使用する方法を妨げません。 以上踏まえ、要件を「各市区町村からeLTAXを通じて届く税額通知データを取込、職員に対して電子配布ができること。給与課が各職員にパスワード配布など関与せず、eLTAXから届いた税額通知書データがそのまま職員に届くようにすること。」に変更いたします。	有	各市区町村からeLTAXを通じて届く税額通知データを取込、職員に対して電子配布ができること。 給与課が各職員にパスワード配布など関与せず、eLTAXから届いた税額通知書データがそのまま職員に届くようにすること。
65	別添1_機能要件一覧	247	国税庁より依頼された年ごとの項目に沿った回答データがファイル出力でできること。	システム外での運用としていただき、要件を取り下げたい または、汎用データ出力(EUC)で対応可能かどうかご検討ください。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
66	別添1_機能要件一覧	250	現時点の年齢別要員構成をグラフ等で可視化できること。	汎用データ出力(EUC)でデータ出力を行いEXCEL等で加工する運用で代替可能かどうかご検討ください。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
67	別添1_機能要件一覧	252	毎月勤労統計に必要な勤怠・賃金情報・給与情報・通勤手当・出向情報等のデータをシステム内で一括抽出し、加工を行わずに所定の形式で出力でできること。	汎用データ出力(EUC)でデータ出力を行いEXCEL等で加工する運用で代替可能かどうかご検討ください。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
68	別添1_機能要件一覧	253 254	e-Govを介した電子申請が可能なこと。	e-Gov連携について 日本年金機構の届書作成システムを利用して対応することは可能でしょうか。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	日本年金機構の届書作成プログラムを利用したうえでe-Govへ電子申請する方策を妨げるものではありませんが、当機構の業務負荷を踏まえ業務効率化に資する運用方法等をご提案ください。 なお、また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。		
69	別添1_機能要件一覧	255	えるぼし取得に際して、必要情報を集めてレポートとして抽出できること。	汎用データ出力(EUC)でデータ出力を行いEXCEL等で加工する運用で代替可能かどうかご検討ください。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
70	別添1_機能要件一覧	256	くるみん/プラチナくるみん取得に際して、必要情報を集めてレポートとして抽出できること。	汎用データ出力(EUC)でデータ出力を行いEXCEL等で加工する運用で代替可能かどうかご検討ください。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
71	別添1_機能要件一覧	516	各種帳票(職位別職員名簿、職員台帳等)を任意のレイアウトで作成できること。	汎用データ出力(EUC)でデータ出力を行いEXCEL等で加工する運用で代替可能かどうかご検討ください。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
72	別添1_機能要件一覧	517	検索結果を任意項目で集計し出力し、グラフ(ピボット)して表示・ファイルダウンロードができること。	汎用データ出力(EUC)でデータ出力を行いEXCEL等で加工する運用で代替可能かどうかご検討ください。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
73	別添1_機能要件一覧	518	ファイルをテンプレートとして登録でき、検索結果をテンプレートファイルの指定位置に出力できること。	汎用データ出力(EUC)でデータ出力を行いEXCEL等で加工する運用で代替可能かどうかご検討ください。	標準機能を有効活用いただくことでコスト効率を高められるため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
74	別添1_機能要件一覧	530	一連の計算処理の、主な計算ブロック単位で遡って再計算ができること。	要件を取り下げてください。	抜本的な変更が必要となるため。	原案通りのままといたします。 なお、要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえ、提案してください。		
75	別添1_機能要件一覧	226	翌年度の扶養控除等(異動)申告書は10月上旬に提出指示ができるよう、システム対応できること。	パッケージ機能強化の都合上、翌年度の扶養控除等(異動)申告書は12月中旬以降に申請としていただきたい。	パッケージ機能を最大限活用いただくことで、コスト効率につながるかと考えるため。	原案通りのままといたします。 なお、要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷をふまえ、提案してください。		
76	別添1_機能要件一覧	227	申請内容が年末調整計算へ自動連携されること。	自動連携の詳細を記載いただきたい。ワークフローによる申請により、人事給与システムへの連携という認識で問題ないか。	内容により費用積算に影響があるため。	当該機能要件(No227)に記載のとおり、配偶者控除、配偶者特別控除対象者等の年末調整の申請において申請された内容が年末調整計算に自動連携されることとします。		
77	別添1_機能要件一覧	229	年末調整の申請内容が自動で連携されること。	自動連携の詳細を記載いただきたい。ワークフローによる申請により、人事給与システムへの連携という認識で問題ないか。	内容により費用積算に影響があるため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「年末調整の申請において申請された内容が、年末調整の計算において自動で連携されること。」に要件変更いたします。	有	年末調整の申請において申請された内容が、年末調整の計算において自動で連携されること。
78	別添1_機能要件一覧	238	予算按分管理	個人単位の予算按分・自動按分については、外部システムまたは手計算での対応をご検討ください。	複雑なロジック追加が必要であり、標準機能外となるため。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
79	別添1_機能要件一覧	247	統計データ出力	国税庁等への提出データ出力については、汎用データ出力(EUC)または外部加工での対応をご検討ください。	帳票仕様変更頻度が高く、固定機能化は保守負荷が高いため。	本書No65にてご回答のとおりです。		
80	別添1_機能要件一覧	263	職員自身で資格の申請、申請状況の照会ができること。【申請者】	資格情報は申請後に照会できればよいか。他システム連携など、申請後の処理フローがあれば記載いただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	将来的に他システムへのインポートも想定した情報の出力等を想定しているため、機能要件503等で定義する「汎用検索・出力」等の機能を用い、資格情報の出力を行う予定はあります。		
81	別添1_機能要件一覧	270	職員自身で定期健康診断の予約をワークフローで申請できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
82	別添1_機能要件一覧	270	健康診断受診申請者リストの表示・ファイル出力ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
83	別添1_機能要件一覧	270	定期健康診断結果のデータ一括取込ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
84	別添1_機能要件一覧	270	人間ドック受診履歴、健診結果の一括取込ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
85	別添1_機能要件一覧	270	定期健康診断の受診、未受診情報のファイル出力ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
86	別添1_機能要件一覧	270	健康診断報告書の自動作成・ファイル出力ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
87	別添1_機能要件一覧	270	健康診断予約日時(日時、人数)をマスター設定としてシステムに登録できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
88	別添1_機能要件一覧	270	健康診断予約申込メニューの公開日設定ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
89	別添1_機能要件一覧	270	人間ドック補助事前申請をワークフローで提出できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
90	別添1_機能要件一覧	270	人間ドック補助事前申請で、健保組合に提出の書類(PDF)を貼付できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
91	別添1_機能要件一覧	271	職員自身で産業医面談、健康相談をワークフローで申請できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
92	別添1_機能要件一覧	271	産業医の見解、指示事項が記録できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままとします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
93	別添1_機能要件一覧	312	所定外時間帯(勤務開始前及び終業時刻を経過後)に申請なしで複数回の休憩時間が追加できること。	FT対象の方向けのご要件である旨の追記、もしくは非FTの方へは時間外勤務の申請とあわせての休憩申請が可能というご要件の追加が必要と考えます。	本要件はFT対象者の方向けのご要件であると判断したため。	ご意見にある「FT対象者」とは、当機構就業規則(平成15年度規程第8号)第5条の2の規定によりフレックスタイム制の適用を受ける職員のことを指されていると推察し、その前提においてご回答いたします。 当該機能要件はフレックスタイム制の適用を受ける職員に限定した要件ではなく、フレックスタイム制の適用を受けない職員であっても、所定外時間帯に法定外の休憩が取れることを許容しています。		
94	別添1_機能要件一覧	314	勤怠登録が出来ないユーザーの代理登録として、CSVファイルで一括登録できること。	CSVファイルでの一括登録以外での実現方法のご提案ができるよう調整をご検討をお願いいたします。	目的としては「勤怠が登録出来ないユーザーの代理登録を一括で行えること」と考えましたのでCSVファイルに限定するのではなく、別の手段での提案もできる形が望ましいと判断したため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「CSV等のファイルで一括取込」に要件変更いたします。	有	勤怠登録が出来ないユーザーの代行登録として、CSV等のファイルで一括登録できること。
95	別添1_機能要件一覧	319	勤怠一覧の表示項目は職員の勤務種別や役割等によってレイアウトの変更ができること。	対象のシステム以外での実現方法のご提案ができるよう調整をご検討をお願いいたします。	単独のシステムではなく、複数システムをまたがったの検索などBIツールやそれに相当するシステムでの提案ができる形が望ましいと判断したため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
96	別添1_機能要件一覧	320	勤務一覧の表示項目レイアウトについては、プログラム改修なく画面等により新規での作成及び表示項目の変更ができること。	対象のシステム以外での実現方法のご提案ができるよう調整をご検討をお願いいたします。	単独のシステムではなく、複数システムをまたがったの検索などBIツールやそれに相当するシステムでの提案ができる形が望ましいと判断したため。	原案通りのままといたします。 本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
97	別添1_機能要件一覧	417	各申請者に対する一次・二次承認者は、組織情報に基づき自動設定されること。	イレギュラーケースは存在すると考えますので、自動設定を基本としつつ、手動での設定もできる等のご要件の調整をご検討をお願いいたします。	イレギュラーケースの対応含め自動設定とした場合に工数が大きくなることが想定されますので、大部分は自動設定としつつ一部のイレギュラーケースについては手動での設定を検討とすることで工数の削減の可能性があると判断したため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「各申請者に対する一次・二次承認者は、組織情報に基づき自動で設定されること。また、個人を指定した設定もできること。」に要件変更いたします。	有	各申請者に対する一次・二次承認者は、組織情報に基づき自動で設定されること。また、個人を指定した設定もできること。
98	別添1_機能要件一覧	479	「画面上での個別設定、CSVファイルによる一括取込設定ができること。」とございますが	、CSVファイルでの一括登録以外での実現方法のご提案ができるよう調整をご検討をお願いいたします。	目的としては「フレックスタイムの設定を一括で登録できること」と考えましたのでCSVファイルに限定するのではなく、別の手段での提案もできる形が望ましいと判断し内容により費用積算に影響があるため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「CSV等のファイルで一括取込」に要件変更いたします。	有	画面上での個別設定、CSV等のファイルによる一括取込設定ができること。
99	別添1_機能要件一覧	500	全ての入力画面で以下の機能を有すること。	・入力画面での検索とはどのようなご利用方法を想定されているか詳細を記載いただきたい。 ・機能や検索項目により部分一致・完全一致などの仕様が異なるため、各機能ごとに必要・不要を整理いただきデータ抽出が必須であるものを整理いただきたい。	データ抽出が必要なものは別途汎用データ出力(EUC)機能により抽出いただく想定のため。	本書No4にてご回答のとおりです		
100	別添1_機能要件一覧	503	各種管理情報の任意項目を一つあるいは複数選択し、画面表示や指定形式(GSV、XLSX)での出力、ダウンロードができること。	データ抽出が必須であるものを整理いただきたい。	データ抽出が必要なものは別途汎用データ出力(EUC)機能により抽出いただく想定のため。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、対象となるデータは「別添3_データ項目一覧」に記載のとおりです		
101	別添1_機能要件一覧	508	未来日付を含めて情報の入力・照会ができること。	未来日でも申請が必要なワークフローを記載いただきたい。	弊社パッケージでは、手当関係の申請で事実発生日が未来日となる申請はエラーとする仕様のため。	提案されるシステムにおいて、「人材管理に係る各種情報入力・照会業務」の要件を満たすために必要なワークフローをご確認ください。		
102	別添1_機能要件一覧	509	全ての入力画面からCSVファイル等データ一括入力ができること。	CSVファイル等からのデータ一括入力はマスタ設定の機能に限定していただきたい。	弊社パッケージではマスタ設定の機能を除き、CSVファイル等からのデータ一括入力をする機能がないため。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
103	別添1_機能要件一覧	511	基準日を指定して職員番号を基本キーに、人事、給与、勤怠の各モジュールに記録した情報を連結して、登録項目の内容でフィルタリングして任意項目を表示・ファイルダウンロードできること。	データ抽出が必要なものは汎用データ出力(EUC)機能により実現可能と思われるため、必要なものを記載いただきたい。	データ量が膨大になるため、すべてのモジュールの情報を連結してデータ抽出することは出来ないため。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。 なお、データ抽出が必要なデータは「別添3_データ項目一覧」に記載のとおりです		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
104	別添1_機能要件一覧	513	未来日付の集計表示・ファイルダウンロードができること。日付などを指定して、保存済みの検索条件の実行・ファイルダウンロードができること。	検索条件の保存について、要件の削除をお願いしたい。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。 また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。 なお、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。		
105	別添1_機能要件一覧	514	検索条件設定を保持・修正できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままといたします。 仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
106	別添1_機能要件一覧	515	画像データ(顔写真)を含む検索結果を出力できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み要件を取下げます。	有	要件取下げ
107	別添1_機能要件一覧	516	各種帳票(職位別職員名簿、職員台帳等)を任意のレイアウトで作成できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	本書No71にてご回答のとおりです		
108	別添1_機能要件一覧	517	検索結果を任意項目で集計し出力し、グラフ(ピボット)して表示・ファイルダウンロードができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	本書No72にてご回答のとおりです		
109	別添1_機能要件一覧	518	ファイルをテンプレートとして登録でき、検索結果をテンプレートファイルの指定位置に出力できること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	本書No73にてご回答のとおりです		
110	別添1_機能要件一覧	519	登録した検索条件を、スケジュール	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままといたします。 仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
111	別添1_機能要件一覧	520	CSVファイル等からデータ入力ができること。	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままといたします。 なお、当該機能要件(No520)に記載のとおり、「CSVファイル等からデータ入力ができること」を要件としており、対象データについてファイルでの一括登録ができれば、CSVファイル以外ファイルによる形式での入力を妨げるものではありません。		
112	別添1_機能要件一覧	547	設定情報確認用の一覧を表示、ファイル出力ができること。	必要なものを記載していただきたい。	ファイル出力については汎用データ出力(EUC)での対応となるため。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
113	別添1_機能要件一覧	548	利用可能な機能や参照可能な項目(組織範囲、職員範囲含む)、項目ごとの編集可否を人事、給与、勤怠の各モジュール・メニューごとに制御できる権限グループを設定できること。	「項目」とは具体的に何を指しているか記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	本業務において構築する統合人事システムで管理する項目は別添3「データ項目一覧」に記載のとおりです。		
114	別添1_機能要件一覧	549	職員の所属・役職等の権限に応じて利用可能な機能や参照可能な項目の閲覧が制御できること。汎用検索についても同様に制御できること。例:発令情報、賞罰	「項目」とは具体的に何を指しているか記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	本業務において構築する統合人事システムで管理する項目は別添3「データ項目一覧」に記載のとおりです。		
115	別添1_機能要件一覧	551	職員の所属・役職等の基本情報に応じて予定情報の閲覧権限が制御できること。	「予定情報」とは具体的に何を指しているか記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	未来日において登録されている情報のことを指します。		
116	別添1_機能要件一覧	552	同一社員に複数の権限グループの適用ができること。(適用権限はログイン時に指定できる)	複数の権限グループのイメージ及び利用イメージを記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	機能要件No548に記載のとおりです。		
117	別添1_機能要件一覧	553	同一権限内において、被閲覧社員(グループ)ごとの権限設定ができること。	被閲覧社員グループのイメージ及び利用イメージを記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	機能要件No548等に記載の権限において閲覧される社員のことを指します。		
118	別添1_機能要件一覧	554	個人単位で権限グループの設定ができること。(グループ指定との併用含む)	権限グループの詳細及び利用イメージを記載していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	機能要件No548に記載のとおりです。		
119	別添1_機能要件一覧	555	汎用検索についても同様に制御できること。	汎用検索機能の詳細をご教示していただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	機能要件No501～506「汎用検索・出力」に記載のとおりです。		
120	別添1_機能要件一覧	556	人事部の特定ユーザーが、職員に代わってシステム(全てのモジュール)にログインする権限設定ができること。(代行ログインのログが記録されること)	本要件は実現難易度が高いため、適用範囲の見直しまたは段階的な導入をご検討いただきたくお願いいたします。	セキュリティの観点で他者アカウントへのログインは制限した方が良く考えます。	原案どおりのままといたします。 なお、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
121	別添1_機能要件一覧	557	全データに対して、データ作成日、更新日及び登録ユーザー名、更新ユーザー名をログとして記録し、蓄積する仕組みを設けること。	マスターデータは対象外としていただきたい。また、記録は蓄積ではなく最新の状況が確認できれば良いという要件にしていきたい。	弊社パッケージではマスターデータについてはログ記録の対象外であるため。また記録は蓄積ではなく最新のみを管理するため。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
122	別添1_機能要件一覧	560	データ作成更新の確認に応じて表示、ファイル出力ダウンロードできること。	データ作成更新の確認とは具体的にどのような操作か、詳細をご教示いただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	機能要件No560に「データ作成更新の確認」といった要件はございませんが、機能要件No560に記載のとおり「データ作成更新ログを必要に応じて表示、ファイル出力ダウンロードできること。」としております。		
123	別添1_機能要件一覧	563	ライン管理者(上長)が部下情報を参照することができること。(紹介できる情報範囲は所属、役職などの人事情報によって制限)	紹介は誤字と思われるので修正していただきたい。	—	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「照会できる情報範囲は所属、役職などの人事情報によって制限できること」に修正いたします	有	ライン管理者(上長)が部下情報を照会することができること。(照会できる情報範囲は所属、役職などの人事情報によって制限できること。)
124	別添1_機能要件一覧	564	全ての雇用形態の職員に関する人事・給与・労務・研修・評価等の各種情報を統合的に管理できること。	運用や制度上、雇用形態に応じてシステムで異なる管理をすべき内容があればご教示いただきたい。 例:役員は勤怠データの連携先システムが異なる。役員は手当の支給の際の条件がことなる。など。	内容により費用積算に影響があるため。	本業務の仕様書、要件定義書(案)及び当機構HPにて公表している各種人事関連規程をご確認ください。		
125	別添1_機能要件一覧	565	トランザクション情報の履歴管理ができること。	トランザクション情報とは具体的にどのようなデータを想定されているかご教示いただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	当該要件(No565)に記載の対象例をご確認ください。		
126	別添1_機能要件一覧	569	複数の申請ルートが登録でき、履歴管理できる。	複数の申請ルートとは、例えば届出毎(住所氏名変更届、児童手当届などの別)に管理できればよいという意味か。それとも同じ届出でも複数の申請ルートを管理し通知はメールではなくシステム内での通知でも可としていただきたい。	内容により費用積算に影響があるため。	届出毎に管理できれば構いません。同じ届出の中で複数の申請ルートを持つことは想定していません。		
127	別添1_機能要件一覧	573	申請及び承認時、承認者にメール通知ができること。通知の可否は選択できること。	申請及び承認時、承認者にメール通知ができること。通知の可否は選択できること。	パッケージ機能を最大限活用いただくことで、コスト効率につながるかと考えるため。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
128	別添1_機能要件一覧	578	組織情報とは異なるグループを作成し、個別に承認者の設定ができること。	異なるグループとは、承認ルートと同義と考えてよいか。	内容により費用積算に影響があるため。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「組織情報とは異なる承認ルートを作成し、個別に承認者の設定できること。」に修正いたします。	有	組織情報とは異なる承認ルートを作成し、個別に承認者の設定できること。
129	別添1_機能要件一覧	581	差戻先は、差戻者が選択できること。	差戻先は申請者宛としていただきたい。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
130	別添1_機能要件一覧	582	申請の承認期限(滞留期間)が設定できること。承認期限後はアラートが発出されること。	承認期限の設定は不要としていただきたい。	該当要件は標準機能外のため、維持される場合はFit&Gapや要件定義の工数増加、追加開発・開発工期の延長が必要となります。可能であればシステム外運用や運用手順変更等もご検討願います。	当該機能要件については必要性が低いと、ご意見及び要件の趣旨を鑑み要件を取下げます。	有	要件取下げ
131	別添1_機能要件一覧	624	外部システム、人事システムの各モジュール間における連携が失敗した場合アラートが発出されること。	アラート発出は重要なバッチのみとし、通常の運用では連携バッチの実行結果のステータスをご確認いただく運用としていただきたい。	パッケージ機能を最大限活用いただくことで、コスト効率につながるかと考えるため。	原案通りのままといたします。 要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
132	別添1_機能要件一覧	500	全ての入力画面で以下の機能を有すること。	対象を複数の職員様を検索、登録などできる画面に限定するよう変更が必要であると考えます。	本要件は複数の職員様の勤怠情報などを検索する際に必要な機能であると考えます。 今の要件の記載内容ですと職員様個人が利用される画面などでも同様の機能が必要となり対応すると余分な工数が発生すると考えたため。	本書No4にてご回答のとおりです		
133	別添1_機能要件一覧	507	全ての入力画面が登録、修正、更新、削除、照会機能を有し、GUIが統一されていること。	意図や理由がある場合にはその限りではないという点の追記等のご要件の調整のご検討をお願いいたします。 また、サブシステムごとに異なるPKGを導入する場合はサブシステムごとの統一で差支えないことを記載いただきたい。	機能的に削除できないよう制限しているケース、変更や削除などの確認が必須の場合に画面を分けているケースなどが考えられますので、意図や理由があった場合にご提案できる形が望ましいと判断したため。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しています。 また、要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
134	別添1_機能要件一覧	529	全ての入力画面が登録、更新、削除、照会機能を有し、GUIが統一されていること。	意図や理由がある場合にはその限りではないという点の追記等のご要件の調整のご検討をお願いいたします。 また、サブシステムごとに異なるPKGを導入する場合はサブシステムごとの統一で差支えないことを記載いただきたい。	機能的に削除できないよう制限しているケース、変更や削除などの確認が必須の場合に画面を分けているケースなどが考えられますので、意図や理由があった場合にご提案できる形が望ましいと判断したため。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しています。 また、要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
135	別添1_機能要件一覧	512		ファイル出力形式は、CSV、XLSX、PDFに対応していること。	対象のシステム以外での実現方法のご提案ができるよう調整のご検討をお願いいたします。	単独のシステムではなく、複数システムをまたがっての検索などBIツールやそれに相当するシステムでの提案ができる形が望ましいと判断したため。		
136	別添1_機能要件一覧	557		全データに対して、データ作成日、更新日及び登録ユーザー名、更新ユーザー名をログとして記録し、蓄積する仕組みを設けること。	職員様での操作が発生しないマスタ情報などについては対象外とするようご要件の調整のご検討をお願いいたします。	本要件は人的操作の追跡によるトレーサビリティ確保を趣旨としたものであると理解している。そのため、職員様による操作データを対象とし、マスタ情報等の更新については別管理とすることで、重要な操作履歴の可視性を確保しつつ、より実効性の高い統制につながると判断したため。		
137	別添5_非機能一覧	—	A.1.5.1		稼働率99%を選択いただいておりますが、復旧時間や冗長化等の要件では99%を満たすのに過剰な要件が見受けられます。クラウドサービスの活用を踏まえた要件見直しをご検討ください。	クラウド環境のコストに影響があるため。		
138	別添5_非機能一覧	—	B.1.1.2		同時接続数の上限は想定ユーザ数とするとありますが、実績値等の参考情報をご提示いただけないでしょうか。	稼働基盤のコストに影響があるため。実情を踏まえると過剰なコストになることが多く、最適なご提案をさせていただくため。		
139	別添5_非機能一覧	—	C.6.2.1		ヘルプデスクについて、対象は全職員様か貴機構ご担当者どちらを想定されるかご教示ください。	前提条件を明確にするため。		
140	別添5_非機能一覧	—	E.5.1.1		SSO等でのログイン方法を実現しているシステムについては対象外とし、ログイン元となるシステムでの実現に限定が必要と考えます。	SSO等でのログインを実現している場合に各システムへのログインの口を持つことはセキュリティ上望ましくないと考えるため。		
141	02_統合人事システムの構築及び運用・保守業務_調達仕様書(案)	5	1.5 作業スケジュール		対応期間として12ヶ月を想定されておりますが、いただいたご要件の内容より18ヶ月～24ヶ月程度の期間での対応を想定いただいたほうがよいと考えます。	ご要件の抽象度が高い部分が多く詳細なご要件が不明でありリスクとして工数を見込む必要がある部分が多くございます。		
142	仕様書 全体	—	スケジュール		検討期間確保のため、開札時期を11月以降へ変更いただきたくお願いいたします。	非機能要件精査およびPKG適合性評価に一定期間を要するため。		
143	仕様書 全体	—	工程全体		機能量、帳票数、外部IF数、移行・法定対応を踏まえ、要件定義・設計、開発・試験期間の再検討をお願いします。機能要件の条件によりますが、1年半から2年の開発工期がかかる要件です。	個別要件の粒度が高く、制度対応・移行・連携試験を含めると、現行工程では品質確保と競争性確保の両立が難しいため。		
144	仕様書 全体	—	導入範囲・段階化		必須要件と将来拡張要件を分け、段階導入又はフェーズ分割をご検討いただきたい。	人事・給与・勤怠・福利厚生・評価・研修まで一括導入のため、初期導入範囲を適正化した方が実現性が高まるため。		
145	別添5_非機能一覧	P.1 P.2	A1.2.2 A1.2.3		【サービス切替時間】 数十分の停止までは許容までが許容可能と記載がありますが、RTOの時間を数時間～半日にして頂きたい。	弊社側のRTOは半日4時間としています。 想定可能な単一の物理故障の場合は、60分を目標値とすることは可能です。	有	選択レベル:※ 要件内容に詳細記載 外部とのオンラインでの業務はあるが、4時間未満の停止までは許容可能。 なお、SaaSサービス等のクラウドサービスを導入する場合には、SaaS基盤等については、受注者がSaaS基盤サービス提供事業者のサービスを活用してシステム導入を行うことが往々にしてある。従って、受注者の責に帰すべき事由以外の原因によりシステムが停止する可能性が存在する。 そのため、クラウドサービスを導入する場合には、発注者と受注者協議のうえ、ベストエフォートと定めることも差し支えない。ただし、重要サーバの冗長化や自動復旧などの仕組みを利用する等、極力停止時間を短縮させることについて努めること。
146	別添5_非機能一覧	P.2	A1.4.1		【目標復旧水準】 大規模災害が発生した際、一週間以内に再開すると記載がありますが、今回の提案においては「事業継続」を意識したシステム運用の提案とご理解をお願いいたします。	弊社クラウドサービスにおいては、冗長化構成でのクラウドサービスを提供する前提でありますが、「事業継続」となると、他拠点においても事業継続出来るクラウドサービスの提供が必要となります(オプションにて提供可能)		
147	別添5_非機能一覧	P.9	B.3.4.1		【ネットワーク】 要件内容にネットワーク機器の物理的な設置ではなく、クラウドサービスの接続機能や認証・アクセス制御を活用すると記載されておりますが、必要に応じて回線やネットワーク機器の導入を要件範囲に含めて頂けないでしょうか。	回線やネットワーク機器を導入することで、スケジュールや費用を考慮した提案が可能となる為。		
148	別添5_非機能一覧	P.14	C.3.3.1		【システム異常検知時の対応】 障害対応時間が24時間365日体制での一次対応、サポートサービス時間内での通常対応と記載がありますが、サポートサービス時間内を優先していただけないでしょうか。	弊社のサポートサービス提供は、平時9時～17時、及び平日時間外はメールサポート受付などで対応しております。		
149	別添5_非機能一覧	P.15	C.5.3.1		【ライフサイクル期間】 ライフサイクル期間(利用想定期間)は7年間とし、原則としてシステム更改(全面リプレイス等の対応)は不要と記載がありますが、これはアプリケーション側の更新のことでしょうか。 インフラ側は別途発注者と受注者にて協議となりますので	アプリケーションのライフサイクル期間もありますが、インフラ側もOSの更新やサポート終了の期間もある為、その点考慮して頂きたい。		
						本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しています。 本書No.121にてご回答のとおりです。 原案通りのままといたします。 非機能要件の作成にあたっては独立行政法人情報処理推進機構が定める非機能要求グレードを参考としたうえで要求水準を設定しております。 原案通りのままといたします。 詳細な上限値については、独立行政法人情報処理推進機構が定める非機能要求グレードを参考に設定しており、設計工程において再度精査・見直しを行うものとしています。 対象は人事担当者のみを想定しています。 原案通りのままといたします。 セキュリティの観点より現行要件より望ましい対応方針が存在する場合には、受託後に受注者より発注者へのご提案ください。 本業務に関連する当機構周辺業務への影響を鑑み設定しています。 なお、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「本スケジュールは調達時点の予定であり、統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容するが、その場合には、その範囲と該当機能の稼働時期を発注者と協議の上決定」することを可能としています。 入札公告に記載のとおりとします。 本業務に関連する当機構周辺業務への影響を鑑み設定しています。 本書No141にてご回答のとおりです。 仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容するが、その場合には、その範囲と該当機能の稼働時期を発注者と協議の上決定」することを可能としています。 ご意見及び要件の趣旨を鑑み、サービス切替時間は最長で4時間へと変更いたします。 ただし、重要サーバの冗長化や自動復旧などの仕組みを利用する等、極力停止時間を短縮させることについて努めることといたします。 ご認識のとおりです。 原案通りのままといたします。 仕様書案に記載のとおり、本件はクラウドサービスの導入を目指しており、とりわけSaaSサービスのシステムの導入を行うことを検討しているため、それを踏まえた非機能要件を検討しています。受注者の作業発生等要件範囲の修正が必要な場合には、受託後に発注者へのご提案ください。 本書No6にてご回答のとおりです アプリケーション側の更新を想定しています。 当事業遂行に当たりアプリケーション更新に伴い、インフラ側の更新が必要な場合には、提案時に機器のライフサイクルなどを記載をお願いいたします。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
150	別添5_非機能一覧	P.16	C.5.6.2	【サポート要員】ヘルプデスクは平日9:00～18:00対応と記載がありますが、サポートサービス時間を優先していただけないでしょうか。	弊社のサポートサービス提供は、平時9時～17時、及び平日時間外はメールサポート受付などで対応しております。	原案通りのままといたします。ただし、ヘルプデスクなどの優先時間などの調整希望がある場合には、発注者が求める水準を担保する前提で、発注者と受託後に協議のうえ調整することは差し支えありません。		
151	別添5_非機能一覧	P.20	E.5.1.1	【アクセス・利用制限(認証機能)】通常のパスワード認証に加えて多要素認証など異なる方式による認証を複数回実施し、セキュリティを強化すること。	社内ネットワークや機構様を特定可能な固定グローバルアドレスからなどの信頼されたネットワークからのアクセスの場合は多要素認証が必須でなくても問題ございませんでしょうか。	原案通りのままといたします。ただし、業務効率化の観点等によりセキュリティ観点で機構が求める水準を担保しつつ、望ましい運用方法が存在する場合には受託後に発注者へと提案をお願いいたします		
152	別添1_機能要件一覧	P.1	No.5	【人材管理(採用者情報登録/変更/照会)】全役職員の登録された職員情報(職員基本情報、異動情報等)を指定形式(人事記録「甲」「乙」)で表示・ファイル出力できることと記載ありますが、指定形式では無くデータ出力のみで運用回避は可能でしょうか。	独自レイアウトの帳票はカスタマイズ対応となる為。	本書No10にてご回答のとおりです		
153	別添1_機能要件一覧	P.1	No.100	【人材管理(履歴書登録/変更/照会)】履歴(画像ファイル含)を管理できることと記載がありますが、画像は履歴管理なしの提案は可能でしょうか。		機能要件No100に該当の項目はございませんが、類似の要件が機能要件No10に存在するため、そちらに対する意見と推察してご回答いたします。なお、機能要件No10の要件は「履歴書(画像ファイル含)を管理できること。」であり、画像ファイルの履歴に関する要件は設けておりません。また、画像ファイルそのものの履歴管理の要件ではありませんが、機能要件No104において「写真を登録した年月日の管理ができること。」という要件を設けておりますのでご確認ください。		
154	別添1_機能要件一覧	P.1	No.15	【人材管理(退職者情報登録/変更/照会)】退職と年度末齢を条件に、定年退職を迎える職員を抽出し、退職予定者として出力できることと記載ありますが、指定形式では無くデータ出力のみで運用回避は可能でしょうか。	独自レイアウトの帳票はカスタマイズ対応となる為。	原案通りのままといたします。本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
155	別添1_機能要件一覧	P.1	No.34	【人材管理(異動・出向情報登録/変更/照会)】経歴台帳は、発令内容を文章として出力できることと記載ありますが、指定形式では無くデータ出力のみで運用回避は可能でしょうか。	独自レイアウトの帳票はカスタマイズ対応となる為。	原案通りのままといたします。本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。また、本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
156	別添1_機能要件一覧	P.2	No.55	【人材管理(懲戒情報登録/変更/照会)】懲戒内容によっては発令とは別テーブルで管理し、アクセスできる職員を権限によって制御できること。	発令内容によってシステムの利用権限を制御する必要はございますでしょうか。	当該機能要件(No55)に記載のとおりです。懲戒の内容によってアクセスできる職員を権限によって制御できることとしてください。		
157	別添1_機能要件一覧	P.2	No.57	【人材管理(昇格・降格情報登録/変更/照会)】評価結果、休業・休職情報から一定のロジックに基づき、昇給幅、昇格の有無を算出できること。上記ロジックの追加・修正は別途プログラミング技術等、特別な技能を必要とせず、人事担当職員自身が対応できることと記載ありますが、昇給・昇格に必要なデータ参照のみで、昇給・昇格のオペレーションは手動運用で対応出来ないで	昇給・昇格に必要なデータ参照のみで、昇給・昇格のオペレーションは手動であればカスタマイズは発生しない為、要件の変更をお願い出来ないでしょうか。	当該機能要件(No57)に記載のとおり、「評価結果、休業・休職情報から一定のロジックに基づき、昇給幅、昇格の有無を算出できること」が要件であり、昇給・昇格のオペレーションに関する要件は求めています。		
158	別添1_機能要件一覧	P.2	No.72	【人材管理(辞令登録/変更/照会)】発令予定情報は、発令日までは人事部の権限保持者のみ利用できること。権限は、閲覧・修正・削除などごとに個別に設定できることと記載ありますが、PWロックがかかれれば問題ないでしょうか。	異動シミュレーションはシミュレーション内容のPWロックが可能だが、閲覧・修正・削除の個別権限は設定できない為。	当該機能要件(No72)に記載のとおり、「発令予定情報は、発令日までは人事部の権限保持者のみ利用できること。権限は、閲覧・修正・削除などごとに個別に設定できること。」という要件を満たしていれば、実現方法は問いません。なお、要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		
159	別添1_機能要件一覧	P.2	No.85	【人材管理(退職精算)】通勤手当の清算(返納額算出)計算ができることと記載ありますが、通勤費専用のサードパーティ製品を提案して問題ございませんでしょうか。	要件を満たすためには通勤費Webやららくらく通勤費等のサードパーティ製品のご提案が必要な為。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
160	別添1_機能要件一覧	P.2	No.86	【人材管理(退職精算)】通勤手当清算額が最終給与に反映できることと記載ありますが、通勤費専用のサードパーティ製品を提案して問題ございませんでしょうか。	要件を満たすためには通勤費Webやららくらく通勤費等のサードパーティ製品のご提案が必要な為。	本調達においては、要件定義書(案)「3.1.現行業務・システムの課題と対応方針」(2)基本方針(4)のとおり「要件定義書の記載事項を実現するにあたり、一つのサービスではなく複数のサービスを組み合わせることも許可」しているため、提案する複数のサービスの機能を基にした実現方策をご検討ください。		
161	別添1_機能要件一覧	P.2	No.87	【人材管理(退職精算)+E27,E26】給与通帳などが出力できること。(官庁・独法のみ)と記載ありますが、指定形式では無くデータ出力のみで運用回避可能でしょうか。	汎用検索機能を利用することで、必要な情報を取り出すことが可能な為(固定レイアウトにおけるカスタマイズを回避したい)。	要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書修正有無	修正内容
162	別添1_機能要件一覧	P.2	No.100	【人材管理(退職金計算)】 退職所得の受給に関する申告書兼退職所得申告書は、住所・氏名・生年月日などの基本情報を反映したうえで本人から申告することができる。 また申告された書面をシステムから出力することができること記載ありますが、優先度の高い必須要件となりますでしょうか。	概要機能がない為、必須要件であればカスタマイズ対応となる為。	要件定義書(案)一式に記載の内容は、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」を想定しています。当機構の人事業務運用や業務改善効果、業務負荷を踏まえ、提案してください。 また、仕様書「1.5.作業スケジュール」に記載のとおり、「統合人事システム本稼働後に追加開発や設定変更などを行う提案を行うことも許容」しています		
163	別添1_機能要件一覧	P.6	No.198	【賞与(賞与明細参照、メール配信)】 パスワードを付与した給与明細を指定したアドレスへ随時メール配信できること。ファイルは圧縮形式(zip)等のパスワードを付与可能な形式とする。また、出向元へのメール配信を自動化できること。PW付明細書の作成と出向元への随時メール配信ができること。	拡張子はzipでは無くpdfでも問題ございませんでしょうか。	本書No53Iにてご回答のとおりです		
164	別添1_機能要件一覧	P.6	No.204	【社会保険(社会保険資格情報登録/変更/照会)】 確定拠出年金(DC)、確定給付年金(DB)の対応ができること。(具体的には、加入者区分の選択、掛金、拠出金の情報保持、届出作業(資格の得喪、拠出額変更届、休止届等)など)と記載がありますが、運用回避での提案は	届出機能は無い為、アドオン対応が必要な為。	本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
165	別添1_機能要件一覧	P.7	No.220	【社会保険(電子申請義務化対応)】 社会保険に係る各種届について、2020年4月からの電子申請義務化に対応して対応書式で電子申請ができること。対応書式で出力されること(紙での印刷も可能とする)と記載がありますが、「企業年金基金資格喪失届」のみ紙による運用は可能でしょうか。	「企業年金基金資格喪失届」は電子申請機能がない為、紙による運用回避提案をさせていただきます。	ご意見及び要件の趣旨を鑑み「企業厚生年金基金資格取得届」及び「企業年金基金資格喪失届」の記載を削除いたします。 2020年4月からの電子申請義務化の対象となっていない各種届は除きます。	有	社会保険に係る各種届について、2020年4月からの電子申請義務化に対応して対応書式で電子申請できること。対応書式で出力されること。(紙での印刷も可能とする)※事業主から健康保険組合・年金機構・ハローワーク等への届け出各種届:健康保険・厚生年金保険資格取得届、健康保険・厚生年金保険資格喪失届、報酬月額算定基礎届、報酬月額変更届、賞与支払届、雇用保険関係(離職票・賞金証明書等)を作成し、出力・届け出できること。 雇用保険に係る育児、介護、高年齢、給付金、各種適用届等にも対応していること。 高年齢60歳到達予定者のリストが出力できること。
166	別添1_機能要件一覧	P.7	No.221	【社会保険(個人年金)】 確定拠出年金(DC)、確定給付年金(DB)の番号・等級・標準給与額・掛金上限額の情報等が管理ができることと記載がありますが、運用回避での提案は可能でしょうか。	パラメータ設定の範囲を超える要件の場合、アドオン対応が必要となる為。	本調達において、機能要件を実現するための個別開発(プログラムの改修、アドオン)を妨げておりません。		
167	別添1_機能要件一覧	P.7	No.234	【年末調整(年末調整計算)】 再年末調整処理があること。再年末調整処理は任意の時期に実施できること。職員番号の入力指定が可能なこと。	再年調を任意の時期に行うとは、どのようなケースとなりますか。	年末調整後、法定調書提出締切まで、及び法定調書提出締切後に、税務署の指摘や前職分の源泉徴収票の差し替え等が発生するケースを想定しています。		
168	別添1_機能要件一覧	P.8	No.280	【勤務実績管理(出退勤入力/照会(職員))】 海外のタイムゾーンを、同一の勤怠管理システムで全世界のユーザーの勤務実績を一元管理できること。	海外のタイムゾーンとのことだが、打刻を行うと言うことでしょうか。	当機構職員給与規程(平成15年度規程第3号)第27条の規定により日本国外で勤務する職員については、その勤務地のタイムゾーンにおいて勤怠管理を行います。		
169	別添1_機能要件一覧	P.9	No.334	【勤務実績管理(勤務実績照会(管理者))】 二次承認者が一次承認者の勤務実績を照会できること。	一次承認者と二次承認者の所属が全く異なる階層になることはありますでしょうか。	提案されるシステムの組織階層の考え方によりますので、一概にご回答が難しいですが、仕様書「2.2.システム構築」に記載のとおり、「要件定義書(案)」に関する疑義を確認の上、設計に向けたFit&Gapを行うこと。Fit&Gapの結果、Gapが存在する箇所については発注者と協議の上、対応方針及び要件を決定すること。」となります。		
170	別添1_機能要件一覧	P.9	No.341	【勤務実績管理(勤務実績照会(管理者))】 従業員番号や、出張日、往復路の情報等を他システムに連携できること。	現状の勤怠システムで往復路の情報を管理しているのでしょうか。	現状の勤怠システムで往復路の情報は管理していません。		
171	別添1_機能要件一覧	P.10	No.362	【勤務実績管理(勤務実績集計)】 二暦日に跨る連続勤務に対し法令に基づいて時間集計を行い割増賃金を自動計算できること。	二暦日とは、当日・翌日ということでしょうか。	ご認識のとおりです。		
172	別添1_機能要件一覧	P.10	No.369	【勤務実績管理(勤務実績集計)】 仮締め・本締めの2段階で締め処理が行えること。この際、ユーザー権限に応じて利用機能を制限できること。	申請処理が行えないようにする処理を仮締めの代替とし、勤怠修正も不可となる勤怠拠点締処理を本締めとして運用いただく提案で問題ないでしょうか。	「仮締め」とは上長が勤怠を差し戻せる状態、「本締め」とは人事部でのみ差し戻せる状態を指しています。ご質問いただいた運用(申請処理が行えないようにする処理を仮締めの代替とし、勤怠修正も不可となる勤怠拠点締処理を本締めとして運用)での代替はできません。		
173	別添1_機能要件一覧	P.10	No.370	【勤務実績管理(勤務実績集計)】 人事部が全体の月締めをする場合、上長の未締めに強制的に締められるようにすること。	上長の未締めに強制的に締められるとは、上長が滞留している申請を人事部で代打で承認するという理解でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。		
174	別添1_機能要件一覧	P.11	No.404	【勤務実績管理(勤怠諸届申請/引戻/取消)】 設定したロジックに基づき、休暇付与対象者の条件を判定し、特別休暇を自動付与できること。	自動付与とはどこまでのことを指しますでしょうか。	特別休暇ごとに必要な条件を入力すると、人事部を通過することなく必要な休暇日数が本人のシステム上に付与されることを想定しています(例:忌引きの場合、親族の種類(父母や配偶者等)を選択すると、人事部を通ることなく自動的に必要日数が本人のシステムに付与される)。ただし、休暇の種類に応じて承認経路を制限、設定できること。 また、非常勤職員の雇用契約における出勤日数(例:週●日)に応じて、年休および特別休暇の付与日数が変動するため、これらの条件も含めて付与ロジックとして設定できることを前提とします。		

「統合人事システムの構築及び運用・保守業務」仕様書(案)に係る意見招請の結果について

意見招請期間:2026年5月20日～2026年6月10日

No.	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	回答	仕様書 修正有無	修正内容
175	別添1_機能要件一覧	P.11	No.406	【勤務実績管理(勤怠諸届申請/引戻/取消)】 異なる時間単位休暇を同じ日付に複数回取得して終日の休暇とできること。	現状、どのような運用をされているのでしょうか。	現状では、複数の休暇を組み合わせることはできず、いずれか一つの休暇で終日休暇とする運用となっております。(例)年休4時間+ライフサポート休暇4時間で終日休取得は不可。複数種類を組み合わせることはできず、1種類の休暇でのみ終日休が可能となっている。		
176	別添1_機能要件一覧	P.11	No.431	【勤務実績管理(勤怠締め処理)】 仮締め(承認者ごとの締め処理)、本締め(人事担当による全体締め処理)の2段階で締め処理が行えること。この際、ユーザー権限に応じて利用機能を制限できること。	申請処理が行えないようにする処理を仮締めの代替とし、勤怠修正も不可となる勤怠拠点締処理を本締めとして運用いただく提案で問題ないでしょうか。	「仮締め」とは上長が勤怠を差し戻せる状態、「本締め」とは人事部でのみ差し戻せる状態を指しています。ご質問いただいた運用(申請処理が行えないようにする処理を仮締めの代替とし、勤怠修正も不可となる勤怠拠点締処理を本締めとして運用)での代替はできません。		
177	別添1_機能要件一覧	P.12	No.485	【工数管理(工数登録)】 工数登録する際に、工数マスタを検索できること。	工数マスタとはどのようなものを想定されておりますでしょうか。 プロジェクト・案件検索のことでしょうか。	工数を入力する上で参照するマスタを指します。 このマスタは、プロジェクトや定常業務などの当機構職員が勤務する業務内容を想定しています。		
178	別添1_機能要件一覧	P.12	No.510	【職員情報各入力・照会(人材管理に係る各種情報入力・照会業務)】 検索はPDFでの出力ができること。	検索をPDFとはどのようなことを想定されておりますでしょうか。	機能要件No510に「検索をPDF」といった要件はございませんが、機能要件No510に記載のとおり「帳票はPDFでの出力ができること。」としております。		
179	別添1_機能要件一覧	P.14	No.613	【マスター管理(工数マスタ)】 工数入力時に選択する工数のマスタは簡易にメンテナンスできること。	工数マスタとはどのようなものを想定されておりますでしょうか。 プロジェクト・案件検索のことでしょうか。	本書No177にてご回答のとおりです		
180	02_統合人事システムの構築及び運用・保守業務_調達仕様書(案)	P.21	6	【6.入札参加に関する事項】 (2)受注者は、クラウドサービスを利用する場合、情報セキュリティに係る以下のいずれかの条件を満たすこと。  「ISO/IE27017」及び「ISO/IE27018」を取得していること又は同等の品質保証を有すること。	弊社では、クラウドサービス利用において、「SOC1」・「SOC2」を受領しております。顧客企業に透明性と信頼性の高いクラウドサービスを提供しております。 また、品質管理においては、「JSTQB」のプラチナパートナー認定を取得しております。 上記内容は条件を満たす内容となりますでしょうか。	仕様書「6.入札参加に関する事項」に記載のとおり、「同等の品質保証を有すること」が要件となりますので提案の際はその観点でご説明ください。		